



1/29
(月)

鷹巣小学校社会科学習

駐在所の仕事を見学

1月29日、鷹巣小学校（田畠正英校長・195人）の3年生35人が、社会科学習として、身近な地域の安全がどのようにして守られているのかを知ることが目的に、鷹巣駐在所を訪問しました。

この日は、駐在所内の見学や駐在所員への質問、ミニパトカーと白バイの試乗を行い、普段乗ることがない乗り物に児童らはワクワクした様子でした。

石元心久^{みく}さんは「将来警察官になりたいと思っていたので、今日の見学はとても勉強になった。パトカーや白バイはすごくかっこよく、実際に見ることでうれしかった」と目を輝かせました。

白バイの説明を熱心に聴く児童



対峙する際の装備を見学



白バイに試乗



2/2
(金)

阿久根ロータリークラブ 50周年記念事業 災害時に備えて

2月2日、阿久根ロータリークラブ設立50周年記念事業の一環として、本町へ災害避難用間仕切り（4部屋セット）5組が寄贈され、役場1階サービスホールで寄贈式が行われました。

この間仕切りは、1部屋2.1m×2.1mのスペースが4部屋設置可能で、部屋の増設や間仕切り布の開放が状況に応じて簡単にできる仕様となっており、災害時の活用が期待できます。

同クラブの京田一則会長は「災害時に備えて必要。

目録を手渡す京田会長（写真左）と
永田惣詞実行委員長（右）



有意義に活用してほしい」とあいさつし、川添町長は「昨今の災害避難所でも個人のプライベートの確保は重要な課題。設備を活用させていただきたい」とお礼の言葉を述べました。

2/2
(金)

川床中学校で鰯王料理教室

自分でさばいて味わおう

2月2日、川床中学校（西元ひとみ校長・46人）で、1年生を対象に鰯王料理教室が行われました。

これは、生徒らに本町の特産品の一つの「鰯王」を実際にさばいて味わってもらおうと、東町漁業協同組合と養殖業者会などが協力して開催しました。

挑戦した垂門凜^{りん}さんは「ブリをさばいて、骨をとったり刺身を切ったりして、命をいただいていることを改めて実感した。これからも感謝して食べたい」と振り返りました。

鰯王をさばく生徒



この日、調理したブリはタタキや刺身などで振る舞われました。